

ユキノシタとこわれかけた最強顕微鏡と共に

熊本市立白川小学校 6年 園田 韻起

1 研究の目的

小さい頃よく中庭に植えていたのでよくユキノシタの葉の汁を母からつけてもらっていました。他にもかぜをひいた時には葉をせんじて飲んだり、カにさされた時はそこに汁をつけていました。私はある時こう思いました。「どうして葉でもないユキノシタの葉がきくのだろう。」だからユキノシタのことを知りたいと思い、その効能を研究しました。

2 研究の方法と結果

(1) 葉の細胞・気孔の観察

(方法) 顕微鏡を使って葉の細胞や理科で習った気孔を観察する。

(予想) 学校で観たムラサキユクサとユキノシタの細胞と気孔が似ていると思う。

(結果・考察)

ムラサキユクサととても似ていた。異なる点は気孔の場所だ。ムラサキユクサの気孔は斑状のたぐい、ユキノシタは広い中央の中にあるいくつかの銀河系の中の星のようにグループごとにまとまっているようだ。(右上のユキノシタの気孔の図)

こわれかけた顕微鏡で観るとあまりきれいに見えなかった。

そこでインターネットで調べると葉の様子を詳しく調べるにはスクロス溶液を使うよという事だった。それは糖を含んだ水溶液である。

だから自分で糖を含んだ水溶液を作ってユキノシタの葉につけて実験を試みることにした。また塩分を含んだ水溶液にも試みた。

(2) 蒸留水や糖・塩分を含んだ水溶液に葉をひたして観察

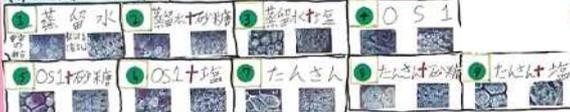
(方法) 9種類の水溶液の種類

- 蒸留水 ● 蒸留水と砂糖 ● 蒸留水と食塩 ● OS1 ● OS1と砂糖 ● OS1と食塩 ● 炭酸 ● 炭酸と砂糖 ● 炭酸と食塩

これらの水溶液に葉をつけて、それぞれの顕微鏡の見え方を比べてみる。

(予想) ●が一番きれいに見えると思ったけど、どれもそんなに変わらないうちかと思った。

(結果・考察) 9種類の水溶液に葉をつけたときの顕微鏡の写真



この顕微鏡観察の結果 ●の蒸留水と砂糖の水溶液につけたときの葉が一番きれいに見えた。水溶液の成分のちがいでこんなに見え方がちがうとはびっくりした。AとBの比較では違っていた。しかし研究の目的は葉の効能なので調べるためにあとで中庭にったり、ケガをするのはできないので食べ物を実験することにした。

(3) パンとみそ汁で試みる。

ユキノシタの抗菌作用があるとしたら、痛みなどに対する効能もあると考えられるのでこの実験をすることにした。

(方法) 食パンを厚さ2cmで葉の大きさに合わせた正方形に切る。(条件をそろえる)

- 食パンそのもの ● カッターで表面を傷つけ、切れ目を入れた葉を食パンにのせる。(傷つけず葉から汁がでるため)
- 食パンを葉でつつむ

みそ汁 ● 糖料を習ったみそ汁そのもの ● みそ汁に葉の液を入れる。(みそ汁の量は条件をそろえるため同じ紙カップに入れる)

(予想) 食パンの実験では●の葉に切れ目を入れたものと●のユキノシタの汁を入れたみそ汁の方が抗菌作用はあると思う。

(結果・考察)

	1日目	2日目	3日目	4日目
● そのまま	● 食パンの表面が乾燥している	● 食パンの表面が乾燥している	● 食パンの表面が乾燥している	● 食パンの表面が乾燥している
● 葉でつつむ	● 食パンの表面が乾燥している	● 食パンの表面が乾燥している	● 食パンの表面が乾燥している	● 食パンの表面が乾燥している
● みそ汁	● みそ汁の色が濃くなる	● みそ汁の色が濃くなる	● みそ汁の色が濃くなる	● みそ汁の色が濃くなる

パンを葉で包んだものは、そのまものよりかわらなかつたし、に食パンの汁をいれただけでも生えなかった。これはきつと葉の乾燥と空気の水蒸気量が関係しているのかもしれない。そして葉に切れ目を入れた食パンの●が一番むびびっていた。これはユキノシタに水分をささげ効果があるのかもしれないと考えました。そこで今度はみそ汁でも実験しようと思いました。

みそ汁	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
● そのまま	● みそ汁の色が濃くなる				
● 葉の汁	● みそ汁の色が濃くなる				

●のそのまものは少ししか蒸発していないが2日目から酸っぱいにおいがしてきた。●の葉の汁を入れたのはみそ汁が5日目までいたが、かなり蒸発していた。この結果からユキノシタは水分をしっかりとけが生えなかったことから抗菌作用があることがわかった。中庭に植えたのは、こわれかけたのももれませんでした。

3 研究のまとめ・感想

今回の研究より(1)葉の細胞・気孔の観察よりこわれかけた顕微鏡でも一応見ることができた。でもきれいに見えるには葉に適切な水溶液に漬ける必要があるということだ。スクロス溶液を通して気がされた。(2)の9種類の水溶液の実験では●の蒸留水と砂糖の水溶液の葉が一番きれいに見えた。ついでに、見え方がちがうという事があった。植物の種類によってもちがうのだらう。(3)のパンとみそ汁の実験では●の葉に切れ目を入れたものは葉が1/3に小さくなったため、空気にも入る面積が大きくなり、カビにおいがしたのだらう。そしてユキノシタの汁には、水分をばす力がある。●の汁を入れたみそ汁は、水分がなくなりましたが、予想以上にかわらなかつた。でもいかににおいもなかった。このことからユキノシタの汁には抗菌作用が存在すると判断した。

私はこの研究をして思った事が2つあります。1つは顕微鏡の見方のちがいです。9つ調べ方がちがいがありました。2つ目はみそ汁の取り方です。この実験結果を通してユキノシタの葉の効能がわかった気がします。私はユキノシタをもっとよく知ることができるといいので研究を続けて新しい発見をしたいと思います。

ユキノシタ! これからも よろしく!!

